



## 和歌山県連合小学校長会の平成30年度の研究紀要に 糸我小学校の人権教育の取組が掲載されました。

本県には県内の小学校長で組織する和歌山県連合小学校長会という組織があり、毎年各種教育課題に係る調査研究の成果や、県内各地方での小学校教育活動の様子を掲載した研究紀要（冊子）を発行しています。本年度の研究紀要に糸我小学校の人権教育の取組が紹介されましたので転載します。

### 3. 各学校の取組の概要

有田地方各小学校では、12月の人権週間を核として、また学校によっては年間を通し児童の人権意識の高揚を図る様々な取組を進めている。当然のことながら取組内容は学年が上がるにつれ児童の発達段階に応じ、高度で密度の濃いものとなっていく。

例えば、有田市立糸我小学校では本年度、最上級生の6年生で10月～1月にかけて、人権尊重社会の実現に向け、児童が人権について実感的により深く理解し日々の生活に生かしていけるよう、次の2つの学習について重点的に取り組んだ。

① 社会福祉協議会と連携し、高齢者理解教室や認知症理解教室を実施した。児童が高齢者についての理解を深めた上で校区内の二か所の高齢者福祉施設をそれぞれ複数回訪問し、高齢者の方々と交流を重ね、老いることや高齢者の人権について考える。

② 病気や障害などのハンディキャップを抱えながらも、各方面で積極的に活動している方々をゲストティーチャーに招き、今までの人生における喜怒哀楽や今後の目標、児童達に伝えたいこと等を聞き、人権や生き方について考える。

なお、本年度はゲストティーチャーとして、視覚障害とスタージ・ウェーバー症候群という難病を持ちながらたくましく仕事と子育てに頑張るご夫婦、白血病を克服し仕事や講演活動に意欲的に取り組む男性をお迎えし、実施した。



## 糸我小学校前庭のコンビネーション遊具がリニューアルされました。

本校前庭にあるコンビネーション遊具は低学年～中学年の子どもたちの人気スポットです。休憩時間や放課後には多くの子どもたちで大変にぎわっています。

ただ、長年の使用のためその木材部分の劣化が激しく、けがや事故等につながらないか心配していました。でも「安心してください！もう大丈夫ですよ！」このたび全て新品の木材にリニューアルされました。



子どもたちには楽しみながら体力を育成するためにも、しっかりコンビネーション遊具で遊んでほしいものです。

## 図書室の本をたくさん借りてくれてありがとう。これからもたくさん借りてね。

12月13日（木）の朝礼で、図書委員会から2学期に図書室の本をたくさん借りた児童（各学年3位まで）が下表の通り発表されました。

みなさん、これからも図書室の本をたくさん借りて、たくさん読書して、心豊かなこい子に成長してください。



### 学年別個人読書数ランキング

1年	1年生は授業の中で本の貸し出しを行っており、全員約15冊前後の貸し出しがありました。
2年	1位 宮井ゆめ(23冊) 2位 内原蒼空・西陽向(15冊) 3位 上田流維・藪本圭駿(14冊)
3年	1位 佐々木未羽(25冊) 2位 セプエスカ マユミ(24冊) 3位 小林美心(23冊)
4年	1位 谷口愛華(41冊) 2位 林晏里(12冊) 3位 上野山杏莉(9冊)
5年	1位 榎森舞優希(24冊) 2位 吉田謙信(18冊) 3位 田中美波(10冊)
6年	1位 守友温(43冊) 2位 菅原朝美(18冊) 3位 片山明和 山崎慎平(15冊)

## 各階の手洗い場に鏡を設置しました。

糸我小学校では、歯と口の健康教育に重点を置いて取り組んでいます。主な取組は給食後の歯みがき指導の徹底、フッ化物洗口の実施、歯と口の健康意識の啓発等です。このたび本校では、給食後の歯みがきをより効果的なものとするため、各階の子どもたちの手洗い場前の窓ガラスに4枚ずつ（計12枚）の鏡を設置しました。

各家庭でもお子様への歯みがき指導の徹底と、むし歯等の口腔疾患のある場合は早めの歯医者さんへの受診をよろしくお願いいたします。また、ご家庭で折にふれ歯の大切さについて話していただき「歯を大切にしたい」という気持ちをお子様の心に育んでいただきたく思います。

